



2021年3月期 第1四半期

# 連結決算の概要

## テルモ株式会社

代表者 代表取締役社長 CEO 佐藤 慎次郎

問合せ先責任者 IR 室長 畑 謙一

TEL : 03-6742-8550

E-mail : [kouhou\\_terumo01@terumo.co.jp](mailto:kouhou_terumo01@terumo.co.jp)

URL : <https://www.terumo.co.jp/>

2020年8月6日

# 2021年3月期 第1四半期 決算概要

2020年8月6日

テルモ株式会社

Chief Accounting and Financial Officer

武藤 直樹



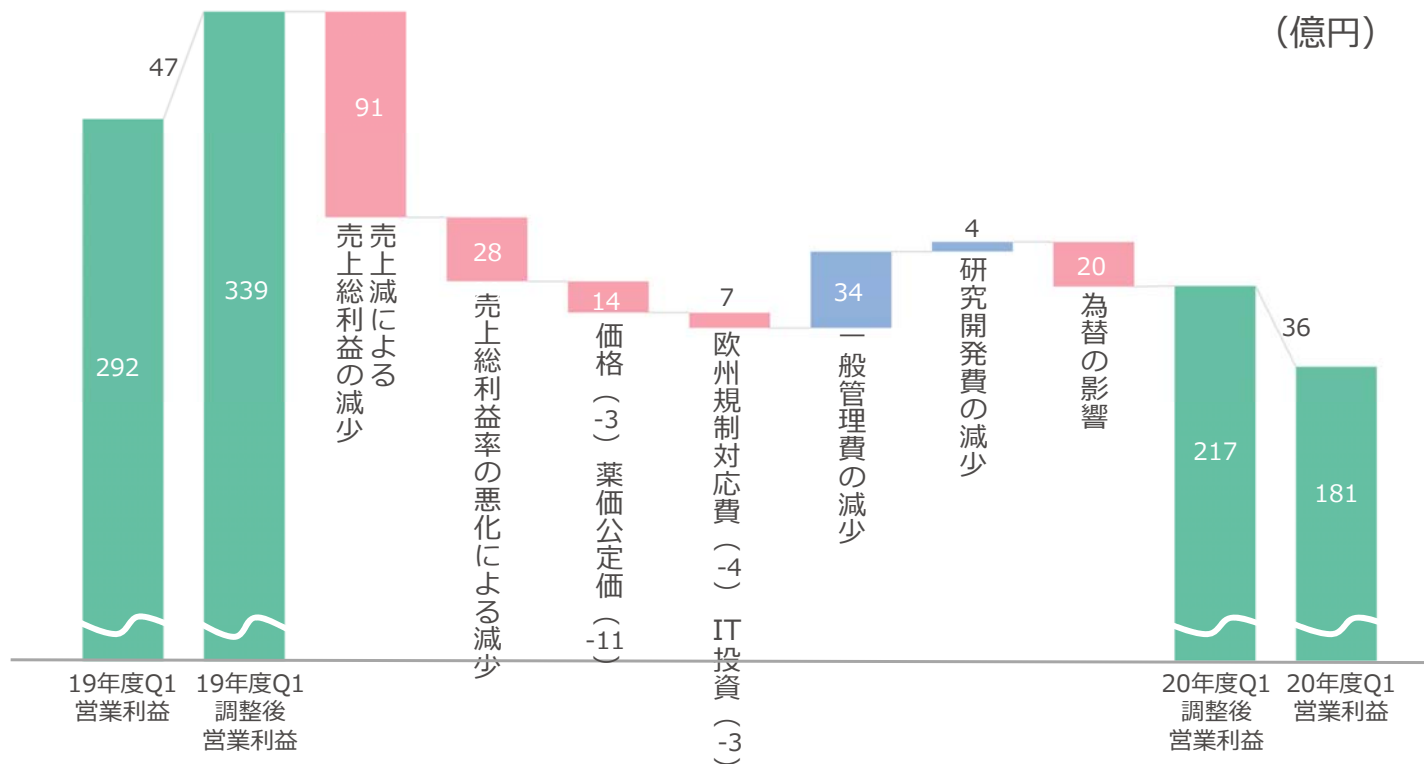
## 心臓血管が新型コロナの影響を受けるも、他カンパニーで緩和 (億円)

	19年度Q1	20年度Q1	増減率	為替除く 増減率
売上収益	1,525	1,313	-14%	-11%
売上総利益	852 (55.8%)	689 (52.5%)	-19%	-15%
一般管理費	445 (29.2%)	401 (30.5%)	-10%	-8%
研究開発費	118 ( 7.8%)	112 ( 8.5%)	-6%	-4%
その他収益費用	4	5	-	-
営業利益	292 (19.1%)	181 (13.8%)	-38%	-31%
調整後営業利益	339 (22.3%)	217 (16.5%)	-36%	-30%
税引前利益	288 (18.9%)	179 (13.6%)	-38%	
当期利益	228 (14.9%)	140 (10.7%)	-39%	
期中平均レート	USD 110円	108円		
	EUR 123円	119円		

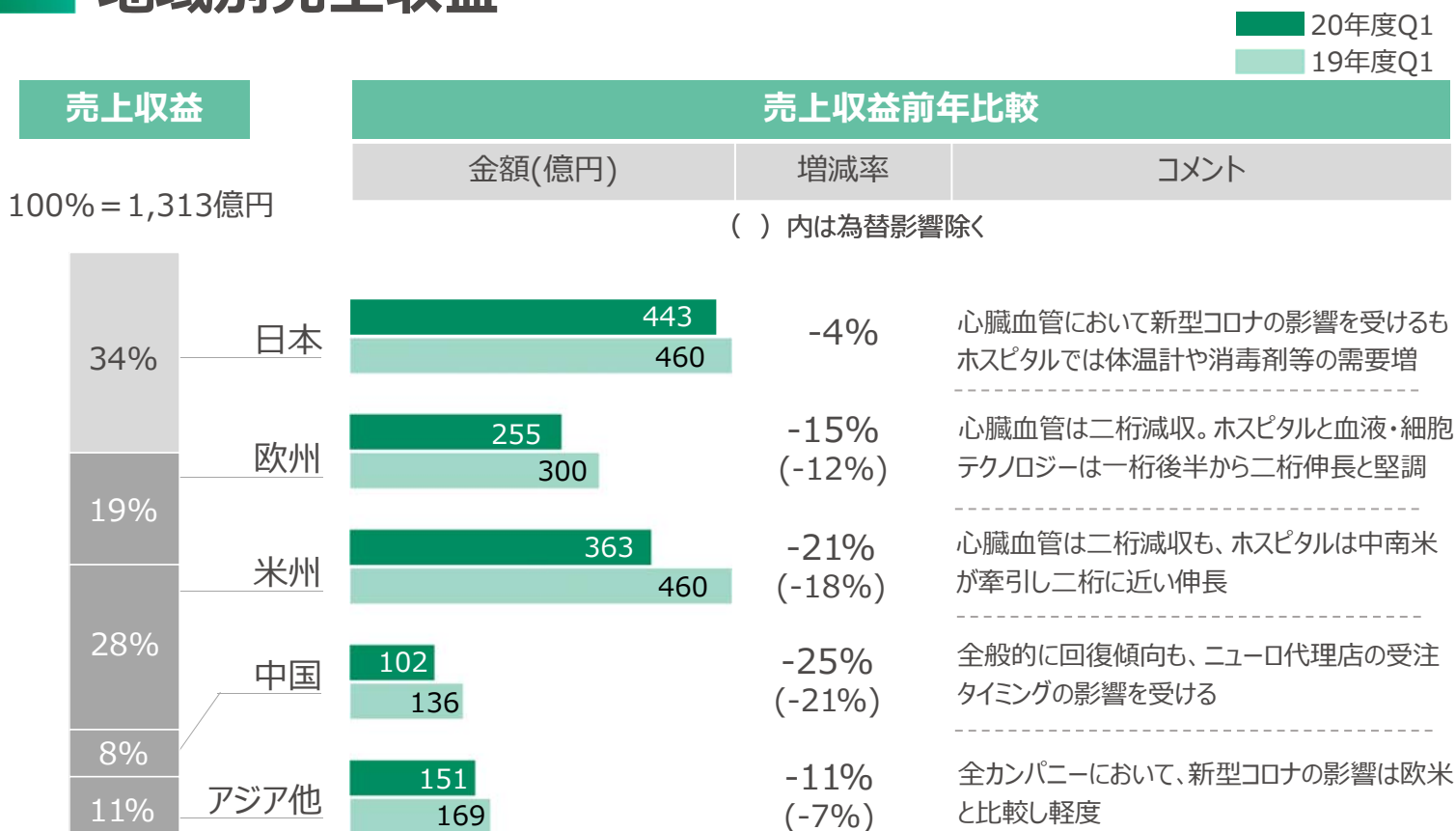
■ 売上収益：心臓血管は新型コロナの影響を受けるも、ホスピタルと血液・細胞テクノロジーへの影響は軽微

■ 調整後営業利益：売上減少による減益。研究開発費の抑制は限定的としながらも、一般管理費は抑制し前年度比で減少

# 調整後営業利益増減分析



# 地域別売上収益



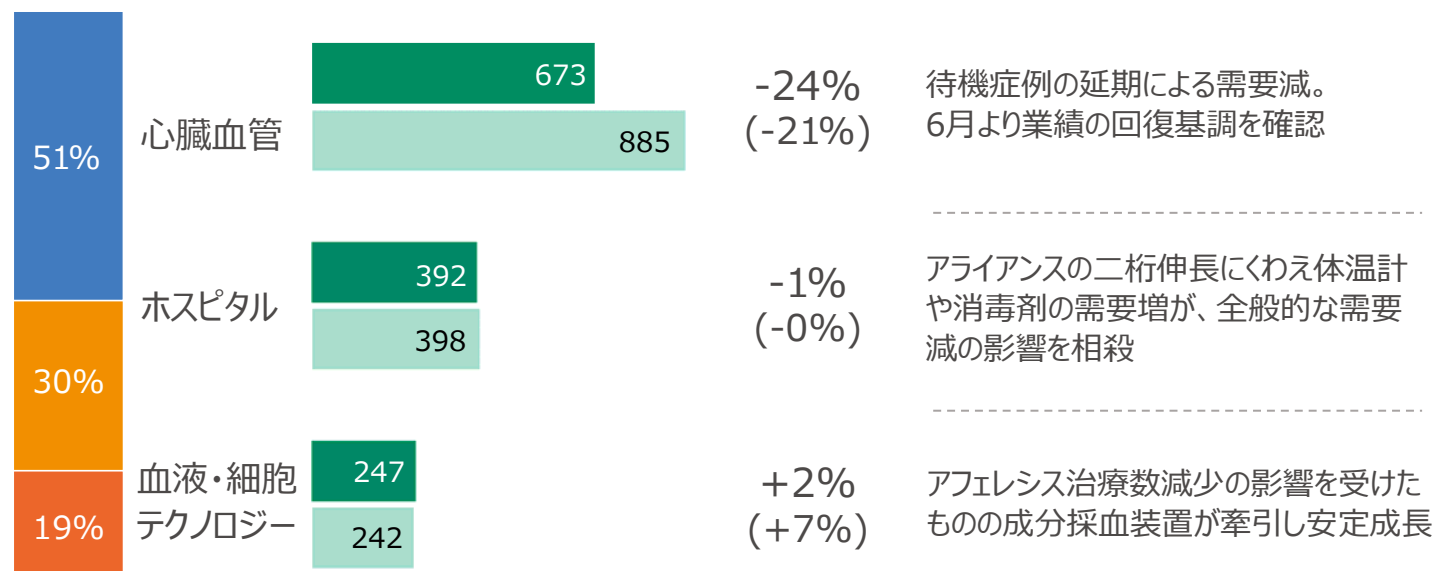
# カンパニー別売上収益

20年度Q1  
19年度Q1

## 売上収益

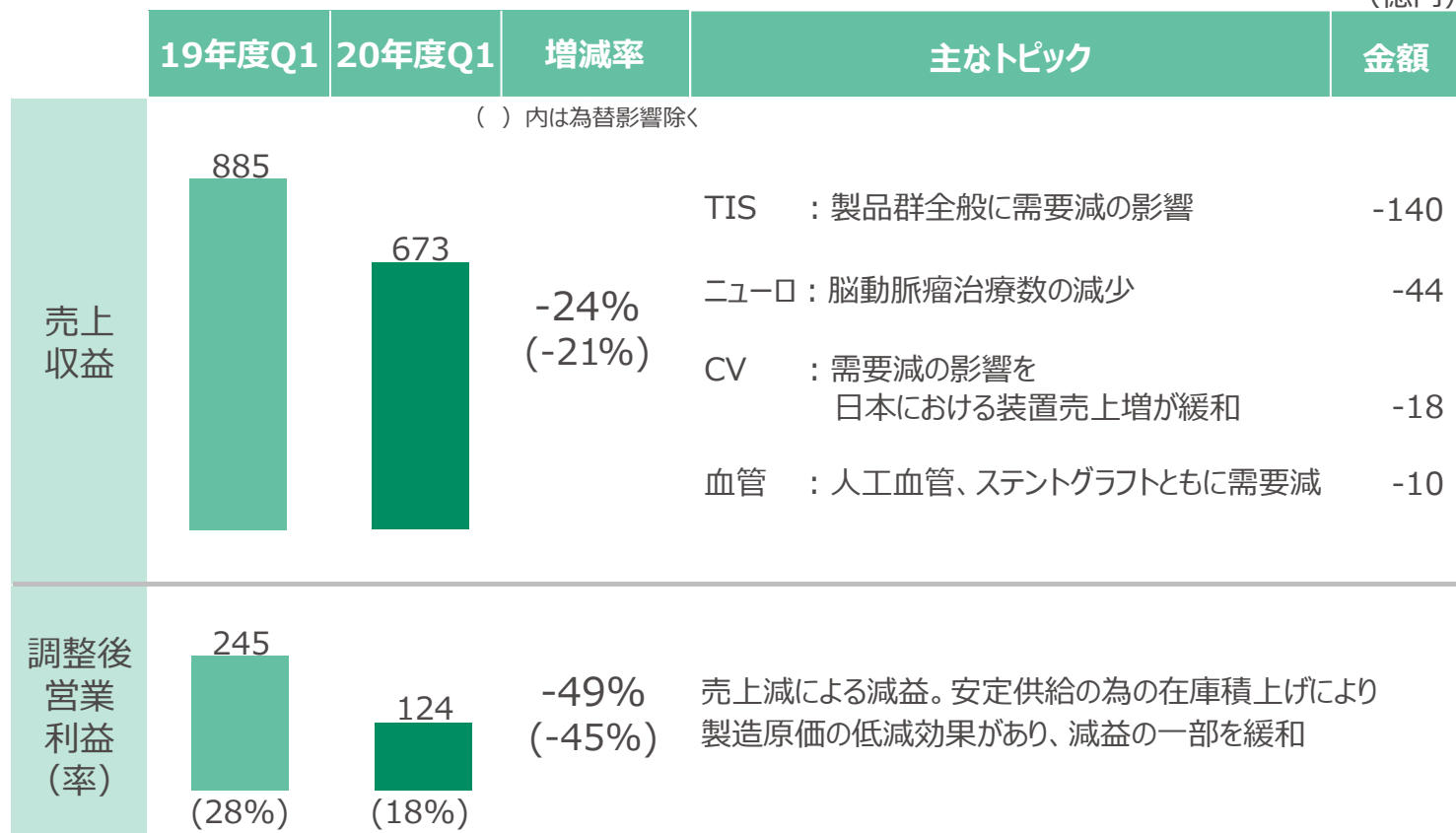
100% = 1,313億円

## 売上収益前年比較



# 心臓血管：想定範囲内の新型コロナの影響

(億円)



## ホスピタル：費用をコントロールし収益性を維持

(億円)

	19年度Q1	20年度Q1	増減率	主なトピック	金額
( ) 内は為替影響除く					
売上収益	398	392	-1% (-0%)	医療器 : 診療制限の影響 医薬品 : 輸液剤の減少を疼痛緩和がカバー DM・ヘルスケア: 体温計等ヘルスケア製品の需要増 アライアンス : 海外が牽引し二桁伸長を維持	-15 -2 +5 +7
調整後営業利益(率)	52 (13%)	52 (13%)	-1% (+1%)	売上減に比べ海外工場におけるロックダウンによる生産稼働率の低下の影響があったものの、費用コントロールにより収益性維持	

©TERUMO CORPORATION

7 / 14



## 血液・細胞テクノロジー：増収増益を達成

(億円)

	19年度Q1	20年度Q1	増減率	主なトピック	金額
( ) 内は為替影響除く					
売上収益	242	247	+2% (+7%)	血液センター : 成分採血装置の新ソフトウェアによる牽引。新型コロナ回復期血漿に向けた需要増 アフレシス治療 : 待機症例の延期による需要減	+16 -7
調整後営業利益(率)	26 (11%)	39 (16%)	+48% (+71%)	製品ミックスによる売上総利益増に加え、費用コントロールが寄与し大幅増益	

©TERUMO CORPORATION

8 / 14






# 主なトピックス

## 全社

- 新型コロナウイルス感染症対策に合計240万米ドルの支援
- 欧州医療機器規則（EU-MDR）の認証初取得



## 心臓血管

- オープンステントグラフト「Thoraflex Hybrid」が米国でブレークスルーデバイスに指定  オープンステントグラフト「Thoraflex Hybrid」
- 生分解性薬剤溶出型ビーズ「BioPearl」がCEマーク認証取得  生分解性薬剤溶出型ビーズ「BioPearl」
- 米国で腹部大動脈ステントグラフト「TREGO」が販売承認  腹部ステントグラフト「TREGO」

## ホスピタル

- 消毒しやすい体温計を発売  オープン形状の収納ケース付き体温計
- テルモ山口で製造するアダリムマブのバイオシミラーに関し日本のGMP適合取得

## 血液・細胞テクノロジー

- 血中サイトカインの減少を目的に、遠心型血液成分分離装置が米国で緊急使用許諾
- 病原体低減化技術、新型コロナウイルスへの有効性証明  病原体低減システム「Mirasol」  遠心型血液成分分離装置「Optia」

# 20年度パイプライン製品のローンチ状況

領域	製品	地域	ローンチ	領域	製品	地域	ローンチ
心臓	ステーラブルシース	日		血管	腹部ステントグラフト	米	
	PTCAバルーン(Essen社製)	中			医療器	次期シリンジポンプ	日
イメージング	IVUSカテーテル	日	済み	次期針刺し防止機構付留置針		日	
オンコロジー	生分解性薬剤溶出型ビーズ	欧		Open-TCI用シリンジポンプ		欧亜	欧：済み
	末梢血管塞栓用プラグ	米		医薬品	強オピオイド鎮痛薬	日	済み
脳	血流改変ステント	日米	済み	DM・ヘルスケア	次期持続血糖測定器	日	
	バルーン付きガイドカテーテル	欧			血糖測定システム	日	
	頸動脈ステント	日			次期体温計	日	済み
	袋状塞栓デバイス (Woven EndoBridgeデバイス)	日					
カーディオバスキュラー	次世代人工肺	日	済み				
	人工心肺装置(再出荷)	日	済み				
	オフポンプ用臓器固定器具	グローバル	日米亜：済み				

## 20年度業績予想の考え方

- 売上は、Q1で底打ちし下期には回復基調へ。新型コロナ第2波の影響は不透明であるため盛り込んでいない
- 一般管理費は一定の抑制を効かせつつ、早期回復を図るべく業績を見極めながら適切に投下
- 研究開発費は原則として活動レベルを下げることなく投資継続
- Q1にBCP目的で積み上げた在庫はQ2以降、適正水準へ生産稼働レベルを調整

## 20年度業績予想

(億円)

	19年度 実績	20年度 業績予想	増減率 (為替除く増減率)
売上収益	6,289	6,000	-5% (-2%)
営業利益 (率)	1,106 (17.6%)	850 (14.2%)	-23% (-20%)
調整後営業利益 (率)	1,250 (19.9%)	1,030 (17.2%)	-18% (-14%)
当期利益	852	650	-24%
	(実績)	(予想)	
為替レート	USD 109円	105円	
	EUR 121円	120円	

- 配当に関し、5月決算時に発表した予想から変更なし

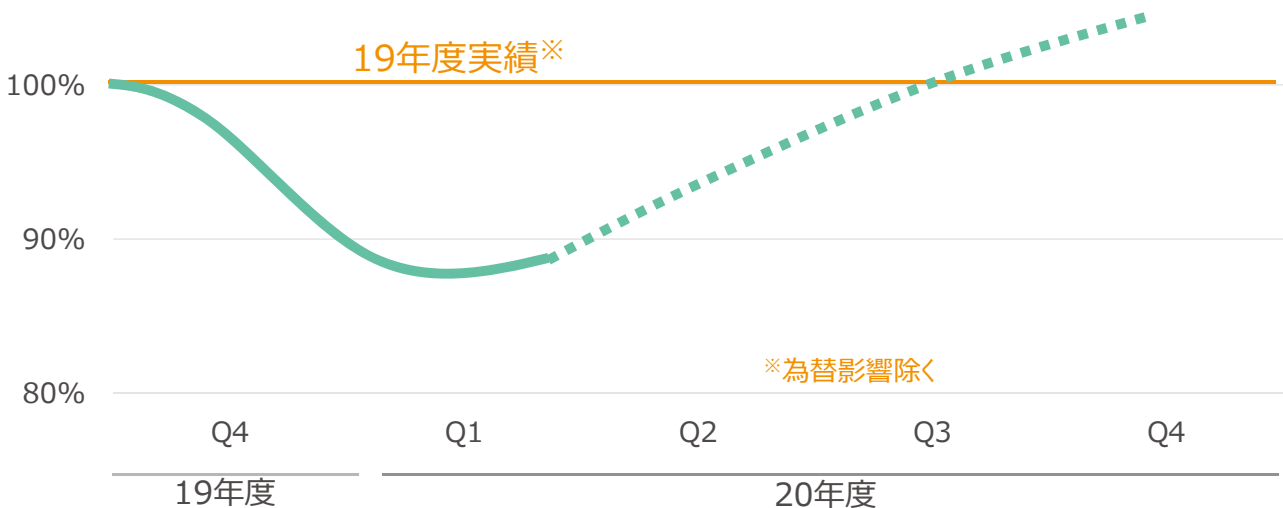
# 20年度業績予想

(億円)

	売上収益		コメント
	金額	増減率	
	( ) 内は為替影響除く		
心臓血管	20年度予想	3,220	待機症例の延期による需要減を見込むも下期は回復傾向
	19年度実績	3,506	
ホスピタル	20年度予想	1,720	診療制限の影響はあるも、アイアンズ等の成長により相殺。慢性疾患向け製品多く安定的
	19年度実績	1,710	
血液・細胞テクノロジー	20年度予想	1,060	血液バッグの売上減を、成分採血装置の拡大により相殺
	19年度実績	1,072	

# 20年度業績予想 売上四半期推移イメージ

Q1に底打ちし下期より前年度比プラス成長へ回帰





# 2021年3月期 第1四半期決算 補足資料 (IFRS)

## セグメント別売上概況

(単位:百万円)

%=前年比

	2020年3月期 第1四半期累計			2021年3月期 第1四半期累計					
	日本	海外	合計	日本	%	海外	%	合計	%
TIS	8,341	52,203	60,544	6,908	-17.2%	39,633	-24.1%	46,542	-23.1%
ニューロバスキュラー	853	11,011	11,864	905	6.1%	6,539	-40.6%	7,445	-37.2%
カーディオバスキュラー	2,283	8,624	10,908	2,525	10.6%	6,621	-23.2%	9,147	-16.1%
血管	669	4,515	5,184	571	-14.7%	3,609	-20.1%	4,180	-19.4%
心臓血管カンパニー	12,148	76,354	88,502	10,911	-10.2%	56,403	-26.1%	67,315	-23.9%
医療器	11,754	5,926	17,681	10,848	-7.7%	5,347	-9.8%	16,196	-8.4%
医薬品	10,890	-	10,890	10,609	-2.6%	-	-	10,609	-2.6%
DM・ヘルスケア	4,932	700	5,633	5,466	10.8%	646	-7.8%	6,113	8.5%
ホスピタルシステム小計	27,577	6,627	34,205	26,925	-2.4%	5,994	-9.6%	32,919	-3.8%
アライアンス	3,630	1,921	5,551	3,896	7.3%	2,368	23.3%	6,264	12.8%
ホスピタルカンパニー	31,207	8,548	39,756	30,821	-1.2%	8,362	-2.2%	39,183	-1.4%
血液・細胞テクノロジーカンパニー	2,543	21,669	24,212	2,535	-0.3%	22,197	2.4%	24,733	2.2%
その他	54	-	54	65	19.8%	-	-	65	19.8%
計	45,954	106,572	152,526	44,334	-3.5%	86,963	-18.4%	131,298	-13.9%

(期中平均為替レート)

(USD1=¥109.90)  
(EUR1=¥123.50)

(USD1=¥107.63)  
(EUR1=¥118.59)

## キャッシュ・フロー計算書 (要約)

2020年3月期  
第1四半期累計

2021年3月期  
第1四半期累計

営業キャッシュ・フロー	19,221	17,409
投資キャッシュ・フロー	△ 18,680	△ 19,678
フリーキャッシュ・フロー	540	△ 2,268
財務キャッシュ・フロー	△ 11,235	47,869
現金及び現金同等物の換算差額	△ 2,446	△ 484
現金及び現金同等物の増減	△ 13,140	45,115
現金及び現金同等物の期首残高	122,982	166,898
現金及び現金同等物の期末残高	109,842	212,014

## 参考情報

2020年3月期  
第1四半期累計

2021年3月期  
第1四半期累計

2021年3月期  
業績予想

研究開発費	11,845	11,178	48,000
設備投資額	18,295	16,143	85,000
減価償却費及び償却費 <sup>*1</sup>	11,327	12,099	52,500
基本的な一株当たり当期利益(円)	30.67	18.57	86.19

\*1 使用権資産償却費を含んでおりません。

テルモの開示資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、テルモの事業領域を取り巻く経済情勢、為替レートの変動、競争状況などがあります。